

美濃焼の“これから”を考えます

陶磁器試験場(☎59)8312)

光を受け、白い花が咲く。

今月は、白く光を感じる磁器、『氷花』を紹介します。



「『氷花』は挑戦。作りたいものを作る。量産品とは違うアプローチでやってみようと思った。」

その言葉の通り、今までの煎茶茶わんとは違う、白く薄く優雅な佇まい。独特の透け感があり、氷のような風合いも感じる。茶花をモチーフに、山藤、木槿、椿、仙扇花と名付けた。煎茶茶わんとして使用すると薄い飲み口が飲み物をすっきりとさせてくれる。また、アイスクリームやデザートを入れる器として使用してもこれがまた涼しげで美しい。

それぞれ違う表情を見せる『氷花』。次にどんな花が開くのか、楽しみだ。

TOTTOKI作品は陶磁器試験場で
展示しています。

『氷花』

晋山窯ヤマツ(株)(下石町)
土本正芳 さん



市長の部屋から

1月8日(日)

消防出初式にて、日々消防活動に尽力されている方々の功績を称えて表彰いたしました。式典後には、団員の皆さんが分列行進や一斉放水を披露するなど、日々の訓練の成果を存分に発揮されました。



消防団員の皆さんには地域の安全確保のため日夜、献身的なご尽力を賜り心から感謝いたします。

近年、全国各地で大規模な災害が相次いで発生しており、市民の皆さんから消防に寄せられる期待はますます高まっています。

消防出初式は「自分たちの町は自分たちで守る」という市民の自主防災意識を高め、防災活動を活性化させるために大変意義のある行事です。消防団員の皆さんにおかれましては、本年も消防活動への自信と誇りを持っていただきお力添えをいただきますようお願いします。市としましても、自主防災組織の充実や防災情報の迅速な発信を図るなど、市民の皆さんの生命、財産の確保に努めてまいります。

土岐市長 加藤靖也